

## 働き方改革チャレンジ!

→ ワーク・ライフ・バランスなど ←

## 表彰企業大募集!

詳 協働・男女平等参画室 ☎(84)4052

仕事と家庭などが両立できる・性別やライフステージを超え、  
生き生きと働き続けることができる職場の実現に向けて、  
独自の取り組みやチャレンジをしている市内の企業などを表彰します!



## ? 「ワーク・ライフ・バランス」をご存じですか?



最近、ワークライフバランスという言葉がさまざまな場所で耳にするようになってきました。特に注目されるようになったのは、近年、国が働き方改革の実施を宣言し、日本人の働き方が見直されるようになってからです。ワークライフバランスを一言でいうなら「生活と仕事の調和」ですが、これは「生活の充実によって、仕事の効率・モチベーションが向上し、短時間で仕事の成果が出せる・プライベートに時間が使える」という好循環のことを意味します。

ではなぜ今、ワークライフバランスが重視されているのでしょうか。それは、少子高齢化や人口減少など、「時代の変化」によって考え方や行動を変えていくことが求められているからです。日本のワークライフバランスは、出産・育児対策に始まり、高齢化や介護などの対策とともに、解決しなければならない男女平等参画社会の実現に向けた課題の一つとなっています。

**対象企業** 苫小牧市内の企業、社団法人、財団法人、NPO法人など（企業規模は問いません）

**応募締切** 8月30日(金)

**応募方法** 協働・男女平等参画室（HPでダウンロード可）で配布の応募書類に必要事項を記入し、直接または郵送（消印有効）、Eメールで

**表彰式** 11月27日(水) 13時  
※どなたでも参加できます!

**場所** 文化会館

## 働き方改革セミナー

同日開催 14時～15時30分

かわしま たかゆき

講師 川島 高之 氏

NPO法人コチカラ・ニッポン代表

NPO法人ファザリング・ジャパン理事



1987年慶応義塾大学卒業、三井物産入社。系列上場会社の社長就任、利益8割増、株価2倍、残業4分の1に。フリー転身後、ファザリング・ジャパン理事やコチカラ・ニッポン代表などを歴任しながら数々の複業をこなしてきた。家庭(life)、会社社長(work)、PTA会長やNPO法人代表(social)という3つの経験や視点を融合させた講演が年300回以上。NHK「クローズアップ現代」で特集され、「日本を突破する100人」に選出された。

代表書 『職場のムダ取り教科書』(ソシム)  
『いつまでも会社があると思うなよ!』(PHP研究所)

あなたの会社の  
ワーク・ライフ・バランス  
改革チャレンジを教えてください!

## 例えば!▶

- ☑ **長時間労働の削減に関する取り組み**  
会議の効率化、業務の簡素化や見直し、定時退社デー など
- ☑ **休暇取得促進に関する取り組み**  
年休取組促進、ボランティア休暇、アニバーサリー休暇 など
- ☑ **育児と仕事の両立に関する取り組み**  
妊娠中や産前、産後休暇および育児休業中の女性社員やその家族のために、必要な情報提供や相談体制、代替要員の確保など  
職場でのカバー体制、管理職を対象とした両立支援の研修 など
- ☑ **介護と仕事の両立に関する取り組み**  
休業前から復職までのサポート体制、代替要員の確保など  
職場でのカバー体制、管理職を対象とした両立支援の研修 など
- ☑ **多様な勤務形態の導入に関する取り組み**  
フレックスタイム、在宅勤務(テレワーク)、短時間正社員制度 など
- ☑ **職場における女性の活躍に関する取り組み**  
女性の職域拡大に向けた採用・配置の見直し、育児、介護休暇などによる女性の勤続年数伸長、アンケートや意識調査による社内体制の整備 など
- ☑ **従業員の仕事以外の充実に関する取り組み**  
健康づくりや語学の習得、趣味の活動などの支援、ボランティア、PTA、町内会などの社会的活動への参加支援 など
- ☑ **その他ワークライフバランスに関する取り組み**  
男性職場と考えられていた分野への女性進出、女性職場と考えられていた分野への男性進出 など